



井上道義の 未来だった今より

最近、能の観世鏡之丞さん、渡邊筈之助さん、雅楽の上野慶夫さんと交流があり、いつもと違う角度から伝統とは何かを考えた。クラシック音楽は昔、中学校で、1879年に音楽取り調べ係という部署が文部省に開設させられたところから始まる、と習ったが、西洋音楽って文部省が輸入したものか?と思ったものだ。改めて調べてみると、野蛮で劣るとされた邦楽!をすべて五線譜に書き写そうとしたり、淫媚なものが多い長唄を改良すべしとしたとか乱暴な話だ。五線譜は今も西洋の音楽でさえ書ききれないし、エロスなしには音楽の花は咲かない。思考が幼稚で科学的でないではないか!

黒船以降日本は、明治維新を起こし、坂本龍馬らは今もヒーロー扱いで、西欧化したこととを善しとしている。しかし、維新前の日本は300年間平和で、鎖国と言われながらも実は外

明治維新は正しかつたか?

国とはうまく付き合っていたことなどをもう一度見直すべきではないか?

大きな戦争はグローバリゼーションからやって来た。人種差別の激しい白人中心的文明とうまく立ち回ろうとした往年の政治家は、当時の感覚のみで恐れおののく人々の潮流に負けた。

大国に植民地化される恐れ、近代文明に後れをとってしまう恐れ、それが維新以降、国を富国強兵に邁進させた。「分からぬこと」は恐れに結びつきやすい。それを科学的に捉えようとしてすることこそ西欧文明から学ぶべきものだったのに。

「何だか素晴らしいが分かりにくいモノ」として形骸化させてはいけない平和の国の花に能や雅楽がある。無論何でも同じで本当の名人が演じるものは、分かりやすく面白いし飽きない。

(オーケストラ・アンサンブル金沢)
音楽監督

「110番の日」にあわせて県警通信指令課は10日、一冊も多かった。受理事業を発表した。昨年の総受理事件数は計6万7849件。いたずらや誤発信などを除いた有効件数は5万5845件で、過去5年間で

同課によると、「不審者や不審な車が家の前にいる」といった、身近な安心・安全に関する通報が増えたという。こうした通報は昨年の有効受理事件数の約1割を占め、「身近な治安へ

の県民意識が高まっているのでは」と分析している。緊急性のない相談や問い合わせについては、「#9110」の警察相談ダイヤルがある。同課は、「緊急性に応じて110番と警察相談ダイヤルを使い分けてほしい」と呼びかけてい

いしかわスクエア